

基本目標 1 意識づくり

取組事項（1）慣習・慣行の見直しの推進

資料 2

【主要施策①】慣習・慣行の見直し

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
1	女性の登用促進に関し、あて職の見直しや公募制を拡充する等、毎年定期的に庁内関係各課において審議会等における女性の参画推進の強化を図る。	・市の審議会等への女性の積極的な登用の推進 ・男女共同参画庁内企画推進会議の開催	企画政策課 総務課 関係各課	【企画政策課】 ▶男女共同参画推進庁内企画推進会議の開催 ・1回/年 【総務課】 ▶選挙管理委員や公平委員への積極的な女性の登用 ▶女性団体からの推薦による行政改革市民会議委員の登用
2	社会に学ぶ事業を実施して、個性・能力を尊重し性別に関わりなく自らの進路を主体的に切り拓く力を育成する。	・キャリア教育の実施	教育総務課	▶「14歳の挑戦」市内4中学校で実施 ・2年生 405名 148事業所 ・令和5年9月25日～9月29日実施 ・平成11年から実施（令和2年中止、令和3年講演会等代替）

【主要施策②】審議会・委員会等への女性の積極的な登用

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
3	市が設置する審議会等において男女ともにその意見を反映させるため、女性委員のいない審議会等を解消するとともに、審議会の見直しや委員の改選時に、積極的な女性委員の選任促進を図る。	・市の審議会等への女性の積極的な登用の推進（再掲） ・男女共同参画庁内企画推進会議の開催（再掲）	企画政策課 総務課 関係各課	【企画政策課】 ▶男女共同参画推進庁内企画推進会議の開催 ・1回/年 【総務課】 ▶選挙管理委員や公平委員への積極的な女性の登用 ▶女性団体からの推薦による行政改革市民会議委員の登用
4	審議会等の女性委員の参画状況を毎年調査し、公表する。	・男女共同参画市民委員会等の開催	企画政策課	▶男女共同参画市民委員会 ・令和5年6月30日開催

【主要施策③】女性の人材育成

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
5	行政運営への女性参画の推進を図る。	・性別にとらわれない配置や職務分担 ・女性職員の積極的な管理職等への登用	総務課	▶ 女性職員の管理職等へ積極的登用（R6. 4. 1付け） （昇任） ・次長級 3名 ・課長級 2名
6	市の女性職員の能力開発や女性管理職育成のための機運を醸成する。	・女性職員のキャリア形成につながる意識啓発や女性管理職の育成をテーマとした研修の実施	総務課	▶ 女性職員のキャリア形成につながる研修参加 ・ワンチーム女性職員政策課題研究研修（県主催） 2名参加
7	農業に従事する女性の地位向上や経営参画に向け、女性農業者や女性認定農業者の育成を図る。女性の経営能力の向上や技術習得等に向けた研修や情報提供を推進する。	・女性農業支部会研修や講習会の開催 ・企業支援事業	農業振興課	▶女性農業士部会視察研修 ・令和5年8月3日開催 ▶女性農業士部会講習会及び意見交換会 ・令和5年12月17日開催
8	6次産業化、食育及び地産地消に取り組む女性生産者・団体の活動や企業を支援し、産地化やブランド化の確立を図る。	・企業支援事業 ・食生活改善推進員、農業者、農業団体、食品関連事業者等との連携	農業振興課	▶がんばる女性起業発展支援事業（県補助） ・取組件数 0件 ▶食生活改善推進員、農業者、農業団体、食品関連事業者と連携
9	女性の地位と福祉の向上につながる活動の支援と情報提供を行う。	・砺波市女性団体連絡協議会情報交流会や学習会等の開催支援	生涯学習・スポーツ課	▶砺波市女性団体連絡協議会学習会の開催 ・第1回（令和5年4月11日開催） ・第2回（令和5年7月6日開催） ・第3回（令和5年9月4日、5日開催） ・第4回（令和5年11月2日開催） ・第5回（令和6年1月16日開催）

【主要施策④】家庭での推進

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
10	家庭の中で、性別に関わりなく、主体的に家事や子育て、介護等に参加するため、ひとりひとりが家族の構成員として対等な立場で責任を担うことや世代間で協力しあうこと等、意識啓発や家庭環境づくりを推進する。	・三世代同居・近居の推進	社会福祉課 高齢介護課 市民生活課 都市整備課 こども課 生涯学習・スポーツ課	【社会福祉課】 ▶高齢者ちよっとねざらい事業 ・10件 【高齢介護課】 ▶砺波市介護者もちよっと一息事業 ・登録者5人、利用者1人 【市民生活課】 ▶孫とおでかけ事業 ・県内60施設(市内6施設) 利用者3,598名 ▶引越し支援事業 ・9件 ▶定住促進空き家利活用事業 ・1件 【都市整備課】 ▶三世代同居・近居住宅支援事業実績 ・件数 37件(同居28件、近居9件) ・補助金額 18,851千円(同居15,151千円、近居3,700千円) 【こども課】 ▶三世代子育て応援給付金 ・20件 【生涯学習・スポーツ課】 ▶三世代交流ふれあい事業 ・申請受付件数:25件
		・男性の料理教室、親子料理教室、高齢者料理教室の開催	企画政策課 健康センター 学校給食センター	【企画政策課】 ▶男性料理教室を開催(男女共同参画推進員地区推進活動) ・若林地区:令和5年12月2日開催 ・太田地区:令和6年2月25日開催 ・梅檀山地区:令和5年6月25日開催 【健康センター】 ▶高齢者の健康食生活事業 ・食生活改善推進員協議会 31回 ・健康センター 1回 ▶子どもの健康食生活事業 ・食生活改善推進員協議会 4回 【学校給食センター】 ▶親子料理教室の開催 ・開催なし

		・ 婚育セミナー等の開催 ・ 「イクメン」、「カジダン」の推進 ・ 砺波市男女共同参画推進のつどいの開催	企画政策課	▶ 婚育セミナー開催 ・ 令和5年7月16日開催 ・ 令和6年1月13日開催 ・ 令和6年1月20日開催 ・ 令和6年2月25日開催 合計67人参加（延べ） ▶ 異業種交流会開催 ・ 令和5年12月16日開催 ・ 令和6年3月10日開催 合計47人参加（延べ） ▶ 「イクメン」、「カジダン」川柳フォトコンテスト ・ 令和5年8月1日～10月15日（募集） ・ 令和5年12月3日（表彰式） ▶ 砺波市男女共同参画推進のつどいの開催 ・ 令和5年12月3日開催
		・ 認知症サポーターの養成講座の実施	地域包括支援センター	▶ 認知症サポーター養成講座を実施 ・ 18回開催 387人 ・ 受講者 8,731人（延べ）
11	子育てについて学ぶ機会や、不安や悩みを相談する機会を設け、家庭の中で主体的に子育てや家事に携わる機会づくりを行う。	・ プレママクラスの開催	健康センター	▶ 妊娠中期の妊婦さんに向けてプレママクラスを実施 ・ 妊娠中の体の変化や食事、母乳、産後の生活等の講義 6回開催 合計70人参加
		・ 就学時健康診断における子育てに関する講座の実施 ・ 就学時健康診断等における子育てに関する講座の実施	こども課	▶ 「子育て親育ち講座」を実施 ・ 小学校就学を迎えた保護者に対し小学校において開催し、子育てに関する学ぶ機会を設けた。（小学校4校において10月と2月に実施）
		・ 子育て支援センターでの子育ての不安や悩み相談・助言	こども課	▶ 子育て支援センターにおいて、未就園児の子育て家庭に対して育児不安等の相談・助言を行った。
		・ 男性の読み聞かせ会の実施（新） ・ 企画展示の実施	図書館	▶ 男性の読み聞かせ会の実施 ・ 3回 ▶ 企画展示の実施 ・ 1回 （生涯学習・スポーツ課とタイアップした「とやま親学び推進事業」に関する本の展示）

【主要施策⑤】地域での推進

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
12	各地区公民館や男女共同参画推進員等と連携し、意識啓発を図る。	・公民館まつり等の行事や行政出前講座等の実施と参画	企画政策課 生涯学習・スポーツ課	【企画政策課】 ▶男女共同参画についての掲示物作成及び掲示（男女共同参画推進員地区推進活動） 【生涯学習・スポーツ課】 ▶21地区の各公民館で公民館まつりを開催
		・役職に女性を含めた地域組織づくりの事例紹介（新） ・男女共同参画推進員の地区推進活動	企画政策課	▶出前講座にて組織づくりの事例紹介 ・1回（令和5年5月20日開催） ▶男女共同参画推進員の地区推進活動を21地区で実施
		・女性防災士の育成、勉強会の開催	総務課	▶避難所運営ゲーム（HUG）地震編研修会 ・17名参加 ▶出前講座開催 ・避難所運営ゲーム（HUG）地震編を女性防災士の目線からの指導を実施
13	「住みよいまち 砺波」、「選ばれるまち 砺波」として、魅力的な本市のPR、移住者の地域への参加を推進等、移住定住事業を推進する。	・シティプロモーション ・となみ暮らし応援プロジェクト（移住定住事業、空き家利活用事業）	企画政策課 市民生活課	【企画政策課】 ▶市の魅力や施策等を発信する「（ときめきがさきほこるまち）となみシティプロモーション映像」を作成 【市民生活課】 ▶移住定住事業 ・住宅取得支援77件/77,428千円、家賃支援97件/8,878千円 ▶空き家利活用事業 ・7件/3,240千円

基本目標１ 意識づくり

取組事項（２）意識啓発の推進

【主要施策⑥】情報理解力の向上及び情報発信

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和５年度等事業概要
14	市民、事業所の男女共同参画の理解と認識を深めるため、市ホームページ等で情報発信を行う。行政機関の制作する広報物等のあらゆる情報発信の中で、男女共同参画の視点に立った適切な表現を推進する。	・情報誌、パンフレット、市ホームページ等の適切な表現による発信	関係各課	【企画政策課】 ▶男女共同参画についての掲示物作成及び掲示（男女共同参画推進員地区推進活動）
		・資料の収集と提供 ・「広報となみ」等での情報提供 ・パンフレット設置	企画政策課 図書館	【企画政策課】 ▶「ささえあい」発行 市広報掲載（年４回） 【図書館】 ▶情報誌、パンフレット、インターネットのホームページ等の適切な表現による発信・閲覧用図書の購入（砺波・庄川） ▶閲覧室、トイレ等にパンフレットの設置（砺波）
15	メディアの特性を理解し、あらゆる世代において情報を読み解く力をつけ、メディア犯罪の被害にあわないようにするため、情報リテラシー教育を行う。	・情報リテラシーの啓発の推進	教育総務課 生涯学習・スポーツ課	【教育総務課】 ▶情報リテラシー教育の実施 ・小中学校で、１人１台端末等ICTを活用するなかで、情報を収集・整理・発信したり、情報が日常生活や社会に与える影響を考えたりするなど学習することにより、情報を正しく活用していく教育を実施 【生涯学習・スポーツ課】 ・砺波市公民館連絡協議会でタブレットを配布し、公民館関係者に対し情報発信を促すとともに、情報リテラシーに関する啓発を行った。
16	青少年を犯罪の被害から守るため、児童生徒、保護者に対する学習の機会を設け啓発を図るほか、性犯罪の被害から守るため、有害な図書、広告物等を排除する。	・小学校における防犯活動説明会、防犯感謝集会の開催 ・スクールガード・リーダーや地域の見守り隊、防犯協会の講話	教育総務課	▶防犯感謝集会の開催 ・各小学校において、地域の見守り隊など日頃の防犯活動に協力いただいている方々を招いて感謝の集いを開催 ▶見守り隊の講話を開催 ・感謝の集いの場において、防犯についての話を聞き、児童の防犯意識を高めた。
		・PTAによる巡回指導 ・少年非行防止啓発活動 ・一斉立入り調査	生涯学習・スポーツ課	▶砺波警察署員と教育委員会職員による、カラオケ店、書店、携帯ショップ等への立入調査 ・年２回（令和５年７月２１日・１１月２２日）実施 ▶青少年育成砺波市民会議による啓発活動 ・青少年育成砺波市民会議常任委員に啓発物品配布依頼（７月・１１月）
17	市民の意識を把握し、効果的な意識啓発を図るため、市民や企業等に向けてアンケート調査を実施し、企業への働き方改革、ハラスメントの防止等の啓発に取り組む。	・市民アンケート調査、企業アンケート調査の実施	企画政策課	▶砺波市男女共同参画企業アンケート調査 ・実施なし ▶となみSDGsフェス２０２３にて「教えてあなたの思い」と題したアンコンシャスバイアスに関するアンケートを実施 ・開催期間 令和５年９月１６日、１７日

【主要施策⑦】学習機会の充実

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
18	学校、地域、家庭、職場等において、男女共同参画意識、人権教育、多様性を認めあう意識の普及啓発を実施する。	・男女共同参画推進員、民生委員児童委員、人権擁護委員等に対する講習会	企画政策課 総務課 社会福祉課	【企画政策課】 ▶男女共同参画推進員講習会実施 ・令和5年7月19日開催「クロスロード・ダイバーシティゲーム」 ▶男女共同参画推進のつどいの開催 ・令和5年12月3日開催 【総務課】 ▶人権のつどいの開催 ・市民、砺波地区人権擁護委員、男女共同参画推進員、民生委員児童委員（児童福祉部会）、その他各種団体役員等、約120名を対象 ・5年に1回開催（高岡市を除く呉西5市で持ち回り） ・令和5年12月3日開催 ▶講演会、人権教室の開催 ・人権尊重社会の実現に向け市民の人権意識の高揚を図るため、講演会、市内小学生向けの人権教室を開催
		・学校の児童生徒を対象とする啓発活動	総務課 教育総務課	【総務課】 ▶市内小学校での人権教室啓発物品配布による啓発活動の実施 ・毎年12月の人権週間の時期に実施 ・令和5年12月7日 砺波南部小学校、令和5年12月8日 鷹栖小学校 ▶人権の花運動の実施 ・市内小学校1校にて児童にペゴニアの花苗を配布し、児童がそれらを育てることで人権思想の高揚を図るもの ・育てた花の一部は、市内福祉施設に寄贈 ・砺波市立砺波北部小学校3～6年生、約300名を対象 【教育総務課】 ▶啓発活動の実施 ・各小中学校では、児童生徒の発達段階に応じ、社会科、家庭科、道徳、特別活動等の教科等、学校教育全体を通じて、人権の尊重や男女の平等、男女が共同して社会に参画することや男女が協力して家庭を築くことの重要性についての指導を実施
		・小中学生と地元の保育所、認定こども園、幼稚園児とのイベントを通じた交流 ・保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校職員の研修の充実	教育総務課 こども課	【教育総務課】 ▶交流会の実施 ・小学生や中学生が、地元の幼稚園・保育所園児と様々なイベントを通じて交流 ▶研修の実施 ・小中学校教員については、県教委主催の初任者、管理職等の研修において、男女共同参画等の理解を促進する内容について受講 【こども課】 ▶保育施設の園長会議を通して男女平等の意識づくりを啓発

		・行政出前講座の活用 ・働き方改革、ハラスメントの防止等の啓発活動 ・砺波市男女共同参画推進のつどいの開催 ・男女共同参画庁内企画推進会議の地区推進活動	企画政策課	▶行政出前講座開催 ・令和5年5月20日開催（般若地区） ・令和6年2月13日開催（出町地区） ▶砺波市男女共同参画推進員連絡会地区推進活動においてハラスメント防止等の啓発
		・小中学校の家庭科の授業での学習	教育総務課	▶小学校： 家族・家庭生活（家庭生活と仕事） ・家庭には、家庭生活を支える仕事があり，互いに協力し分担する必要があることや生活時間の有効な使い方について学習 ▶中学校： 家族・家庭生活（家族・家庭や地域との関わり） ・家族の互いの立場や役割が分かり，協力することによって家族関係をよりよくできることについて学習
		・若い世代との乳幼児のふれあい交流	こども課	▶ふれあい交流の実施 ・感染症拡大防止の観点から実施は困難であった。
19	学習の機会を確保するため、オンラインでの研修会、講演会、講座等を推進する。（新）	・オンライン等を活用した研修会等の実施	関係各課	【地域包括支援センター】 ▶在宅医療介護多職種連携研修会を開催（YouTubeで期間限定配信） ・テーマ「災害から命を守るためにいま、どう備えますか？そのとき、どう動きますか？」

基本目標２ 環境づくり

取組事項（３）働き方や職場環境の見直しの推進 ※女性活躍推進計画

【主要施策⑧】ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和５年度等事業概要
20	事業主と就労者に対し、育児・介護休業法等の法制度の周知及び、短時間労働勤務制度等の理解を図る等、ワーク・ライフ・バランスの実践、ハラスメントのない職場環境づくりを推進する。	・「広報となみ」や市ホームページ、セミナー等での啓発 ・関係法令や制度の周知 ・一般事業主行動計画策定についての啓発 ・イクボス宣言の推進	企画政策課 総務課 商工観光課	【総務課】 ▶イクボス宣言を実施継続 【商工観光課】 ▶労働相談会の開催（毎年１１月） ・令和５年１１月１６日開催 ３事業所参加
21	市事業の入札参加資格審査にあたって、男女共同参画の視点を持った評価項目を設定する。	・富山県男女共同参画推進員事業所認証取得の推進	財政課	▶富山県男女共同参画推進事業所認証取得 ・市内11事業所
22	出産や子育てを機に離職した後、再就職を希望する人に対し情報提供仕事と子育ての両立を支援する企業説明会等、再就職のためのスキルの習得に対する支援を行う。	・女性の再就職やスキルアップの支援	企画政策課 商工観光課	【商工観光課】 ▶ママの就活応援プロジェクト事業 ２回実施 ・「女性のための再就職応援セミナー」 ・令和５年７月１３日開催 計１９名参加 ・「ママの再就職応援セミナー」 ・令和５年９月１３日開催 計１２名参加

【主要施策⑨】多様で柔軟な働き方の促進

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
23	職場における、セクシャルハラスメントや妊娠、出産等による不利益な扱い（マタニティハラスメント）を防ぐため、富山労働局や県、商工団体等とも連携しながら推進する。	・市管理職員を対象にハラスメントに関する研修会の開催	企画政策課 総務課	【企画政策課】 ▶庁内トイレにハラスメントに関するチラシを掲示 【総務課】 ▶ハラスメントに関する研修会の開催 ・富山県市町村職員研修機構主催の「ハラスメント防止研修～ハラスメントを生まない職場づくり～」に課長級女性3名参加
		・富山労働局や県が実施する研修会等の開催案内の「広報となみ」や市ホームページ等への掲載	商工観光課	▶富山労働局や県が実施する研修会等の開催案内や施策等を市ホームページで掲載、チラシの設置（随時）
24	ワーク・ライフ・バランスや柔軟な働き方、健康管理への配慮を含む就業環境の整備を促進する。	・育児・介護休暇等柔軟な働き方の実現に向けた啓発、制度の整備の推進 ・家族経営協定の締結推進	企画政策課 総務課 商工観光課 農業振興課	【企画政策課】 ▶富山県男性の育児休業取得促進補助金の周知 【総務課】 ▶時差出勤制度の試行を実施 ▶男性育児休業の取得推進 ・職員に制度の周知・推進 【商工観光課】 ▶富山労働局や県が実施する研修会等の開催案内や施策等を市ホームページで掲載、チラシの設置（随時） 【農業振興課】 ▶家族経営協定の締結 構成員に女性を含むもの ・16件/30件（令和6年3月末） ▶富山県女性の就農環境整備事業補助金 ・1件（令和6年3月末）
25	テレワーク等、新しい生活様式における働き方を推進する。（新）	・テレワークの実施 ・サテライトオフィス支援制度等を「広報となみ」や市ホームページ等への掲載	総務課 商工観光課	【総務課】 ▶テレワークの実施 ・特別職・所属長を除き14名利用（延べ） ・令和6年3月までに本庁勤務職員にタブレット150台整備 【商工観光課】 ▶サテライトオフィス支援制度等を市ホームページで掲載

【主要施策⑩】 保育や子育ての支援の充実

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
26	「砺波市子ども・子育て支援事業計画（第2期）」を推進し、保護者の仕事と子育ての両立支援のため、多様なニーズに応じた保育サービスの充実のほか、相談体制の整備や情報提供、交流活動の支援等、子どもを産み育てやすい環境づくりを行う。	・ニーズに対応した保育事業の実施 ・保育施設の整備 ・放課後児童クラブ、ファミリー・サポート・センターの充実 ・育児相談体制・機能の充実 ・子育て情報の提供 ・育児サークルの育成・支援	健康センター こども課	【健康センター】 ▶子育て支援アプリ「となみっ子なび」導入 ・簡単に子育て情報を入手でき、予防接種等子どもの健康管理ができる。 ▶育児相談 ・48回 875人 【こども課】 ▶一時預かり事業 ・生後6か月～就学前まで 12日以内/月 ・出町認定こども園、南部認定こども園、北部認定こども園、太田認定こども園、ちゅうりっぷ認定こども園、あぶらでん認定こども園、東般若保育園、たかのす認定こども園、しょうがわ認定こども園 9か所 ▶病後児保育の実施（平成25年度から 1か所） ▶放課後児童クラブ設置 ・市内8か所 ・砺波東部小（れんげクラブ）：134人、砺波北部小（ひよどりハウス）：131人、鷹栖小（たかの子ホーム）72人、庄南小（校区放課後児童クラブ）55人、砺波南部小（なんぶの家）47人、出町小（出町っ子クラブ）61人、庄東小（あすなろの家）41人、庄川小（庄川っ子クラブ）33人（登録児童数） ▶砺波市ファミリーサポーター設置 ・対象：0歳～小学校6年生 ・受付：月～金 午前8時30分～午後5時 ・北部子育て支援センター内、南部子育て支援センター内 2か所 ・協力員51人、依頼会員165人、両方4人 計220人登録 ▶『総合福祉サービスのご案内』パンフレット毎年作成 ▶『砺波市子育て支援情報』パンフレット作成 ・800部作成 ▶子育てサークルへ手遊びなど親子のふれあいに役立つ講習 ・あいあいルーム 新型コロナウイルス感染症対策のため中止

【主要施策⑪】年齢・性別等に関わりなく社会参画できる環境づくり

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	
27	農林業及び商工業分野における女性の活躍を商工団体等と連携し推進する。	・創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業	商工観光課	▶創業塾 ・令和6年2月2日(土)、2月10日(土) 開催 計23名参加
		・農業委員会における女性農業委員の登用	農業振興課 (農業委員)	▶農業委員会における女性農業委員 ・令和5年7月20日任命 任期：令和8年7月19日 ・4人/29人 (令和6年3月末) ・地域の推薦・公募により議会の同意を得て市長が任命
		・農業に従事する女性の地位向上や経営参画に向けた女性農業者の育成 ・女性の経営管理能力の向上や技術習得等に向けた研修や情報提供の推進 ・6次産業化、食育及び地産地消に取り組む活動や企業の支援		▶女性の認定農業者(共同申請含) ・2経営体/131経営体(令和6年3月末) ▶砺波市農業者協議会(女性農業士部会会員数) ・14人(令和6年3月末)
		・「富山県農山漁村女性活躍プラン」にもとづき、農山村に従事または暮らす女性ひとりひとりが職場や地域で持てる能力を最大限発揮し、活躍できる環境づくり	農業振興課	【農業振興課】 ▶女性の新規就農者 ・2人
28	障がい者・高齢者が生きがいを持って生活できるよう、就労機会を拡大する。	・相談支援事業所との連携	社会福祉課	▶相談支援事業所の設置(委託) ・相談件数：障がい者サポートセンターきらり 5,956件 うち就労相談 88件 地域活動支援センターとなみ野 3,179件 うち就労相談 58件
		・求職者掘り起こしのため高齢者イベント情報の提供 ・障がい者雇用奨励金(障がい者を継続雇用する事業主への助成)	商工観光課	▶富山労働局や県が実施する研修会等の開催案内を市ホームページで掲載、チラシの設置(随時) ▶障がい者雇用奨励金(障がい者を継続雇用する事業主への助成) ・4件

【主要施策⑫】高齢者や障がい者の介護・自立支援の充実

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
29	在宅で介護を担う人の負担軽減が図られるよう、介護サービスの内容充実を図るとともに、介護を担う悩み等の相談体制を強化する。	・介護保険や高齢者生活支援サービス ・ほっとなみカフェの開催 ・介護保険や生活支援サービスの周知	社会福祉課 高齢介護課 地域包括支援センター	【高齢介護課】 ▶介護保険ガイドブック配布数 1,500冊 ▶総合福祉サービスのご案内作成・配布数 1,500冊 【地域包括支援センター】 ▶認知症カフェの開催 ・みやの森カフェ、ものがたりの街、くつろぎ処ちえりー、麦秋苑、庄川つわぶき、北部苑、苗加苑の7会場 57回 549人参加（延べ）
30	障がい者・高齢者が生きがいを持って生活できるよう、就労機会の拡大、趣味の活動・交流の機会を創出する。	・相談支援事業所との連携（再掲）	社会福祉課	▶相談支援事業所の設置（委託） ・相談件数：障がい者サポートセンターきらり 5,956件 うち就労相談 88件 地域活動支援センターとなみ野 3,179件 うち就労相談 58件
		・高齢者運転免許自主返納支援	市民生活課	▶支援制度利用者 ・179名/3,580千円
		・求職者掘り起こしのための高齢者イベント情報の提供（再掲） ・障がい者雇用奨励金（障がい者を継続雇用する事業主へ助成）（再掲）	商工観光課	▶富山労働局や県が実施する研修会等の開催案内を市ホームページで掲載、チラシの設置（随時） ▶障がい者雇用奨励金（障がい者を継続雇用する事業主への助成） ・4件
		・高齢者学級事業	生涯学習・スポーツ課	▶市内14地区で高齢者学級を開校 ・各学級3回以上実施
31	だれもがボランティア活動に参加できるように情報提供の充実を図る。	・ボランティアフェスティバルの開催 ・ボランティアの募集、ボランティア団体の紹介	企画政策課 社会福祉課	【社会福祉課】 ▶ボランティアフェスティバルの開催 ・令和5年9月30日開催
32	男女共同参画の視点に立って障がい者施設を推進するとともに、バリアフリー化等の配慮を事業者に対し働きかける。	・利用者のニーズを反映したサービスが提供されるよう施設の環境整備について連携	社会福祉課	▶施設の環境整備 ・新設や改修の際に富山県民福祉条例に基づき整備されている。障がい者等が安全かつ快適に利用できる施設にするよう推進する。

基本目標２ 環境づくり

取組事項（４）多様な立場の人々が安心して暮らせる環境づくりの推進

【主要施策⑬】 高齢者・障がい者・外国人等が安心して暮らせる環境の整備

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	
33	外国語による生活情報や行政情報提供等、安心して暮らせる環境を整備する。	・公共サインの整備（外国人向け案内板等の設置）	商工観光課 都市整備課 土木課	・実施なし
		・タブレット型翻訳機の設置 ・市ホームページの多言語対応	企画政策課 社会福祉課	【企画政策課】 ▶砺波市公式ウェブサイトが多言語翻訳機能を実装 【社会福祉課】 ▶タブレット翻訳機活用実績なし
34	多様性を認めあう啓発活動と、配慮した取組を推進する。	・多文化共生、国際理解の推進 ・国内・国際交流の推進 ・男女共同参画の事例紹介を交えた国際交流事業（新） ・性の多様性への理解の促進に向けた啓発活動 ・多様な性に配慮した取組の推進	企画政策課	▶国際交流協会の運営 ・春節のつどいとして、会員と市内在住中国人等との交流を実施（令和６年２月４日開催）
35	男女共同参画の視点に立った障がい者施策を推進するとともに、バリアフリー化等の配慮を事業者に対し働きかける。（再掲）	・利用者のニーズを反映したサービスが提供されるよう施設の環境整備について連携（再掲）	社会福祉課	▶施設の環境整備 ・新設や改修の際に富山県民福祉条例に基づき整備されている。障がい者等が安全かつ快適に利用できる施設にするよう推進する。（再掲）

【主要施策⑭】ひとり親家庭等への支援

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
36	ひとり親家庭等の経済的自立、子育てと就労の両立、養育費や子の就学支援等、生活面の総合的な幅広い相談支援を行う。	・市母子・父子自立支援員による就労相談 ・「女性の悩み相談」の実施 ・ひとり親家庭等の子どもの学習支援、居場所づくり	こども課 こども家庭センター	▶ひとり親家庭等の子どもの学習支援 ・小4～高校生対象の無料の学習支援・居場所づくり 週1回実施 ▶ハローワークとの連携による就労相談 ・17件 ▶ひとり親家庭の子どもに対し、無料で塾へ通える学習支援を行う。 ・222人（延べ）
		・市営住宅入居支援	都市整備課	・入居実績 2戸

基本目標3 安全・安心づくり

取組事項（5）生涯を通じた健康づくりの推進

【主要施策⑮】ライフステージに応じた健康支援

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
37	健康診断の受診による早期発見や生活習慣の見直し等、ライフステージに応じた健康支援を推進する。	・ 特定健診の実施 ・ 健康教育の実施 ・ 健康相談の実施	市民課 健康センター	【市民課】 ▶特定健診の実施 ・ 3, 658人 【健康センター】 ▶健康教育事業 ・ 講演会開催 78回 計2, 898人参加 ▶健康相談事業 ・ 相談会（対面）35人参加
		・ スポーツ活動の推進	生涯学習・スポーツ課	▶ナイトノルディックウォーク体験会 ・ 令和5年8月25日開催 ▶体力・運動能力調査砺波市測定会 ・ 令和5年9月9日開催 ▶スポーツフェスティバルinとなみ ・ 令和5年10月9日開催 ▶となみ庄川水辺ウォーク ・ 令和5年10月9日開催（雨天中止） ▶あそびバ！in 砺波 ・ 令和5年10月28日開催 ▶スノーシューウォーク体験会 ・ 令和6年1月28日開催（雪不足のため中止）
38	若い世代からの女性の健康保持のため、思春期、妊娠・出産、更年期、高齢期まで、女性の生涯を通じた健康保持に関する事業を推進する。	・ 子宮・乳がん検診の実施 ・ 39歳以下の健康診査	健康センター	【健康センター】 ▶子宮・乳がん検診の実施 前年度未受診者に対し検診の案内通知 ・ 子宮がん検診受診率 48.8% ・ 乳がん検診受診率 44.2%

【主要施策⑯】安心して妊娠・出産できる環境整備

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
39	若者が結婚、妊娠・出産、子育て等の核ライフステージにおいて、自らの希望した生き方ができるよう、早い時期からライフプランを考える機会の提供を図り、ライフステージの進展に応じた切れ目のない支援を行う。また、社会全体で子どもの育ちや子育て家庭を見守り、支える仕組みや環境の整備を行う。	・若い世代がライフプランを考える機会の提供	企画政策課 教育総務課	【企画政策課】 ▶コミュニケーションセミナー開催 ・出町中学校3年生223人（令和5年9月29日開催） ・庄西中学校2年生134人（令和5年12月13日開催） ・庄川中学校2年生34人（令和6年1月16日開催） 【教育総務課】 ・中学校：家庭科で、乳幼児との関わりや家庭の役割について学習
		・妊婦に対する健康診査事業の実施 ・妊産婦への医療費等助成 ・マタニティマークの普及 ・不妊治療に関する情報提供や治療費助成支援 ・乳幼児健康相談の実施 ・産後ヘルパー事業の実施 ・産前、産後の支援体制の周知	健康センター こども課	【健康センター】 ▶妊産婦健康診査・乳児委託健康診査の実施 ・妊婦一般健康診査（14回まで） 3,361人 ・産婦健康診査（2回まで） 499人 ・乳児一般健康診査（2回まで） 557人 ▶マタニティマークの普及 274件 ▶不妊治療助成 38件（延べ） ▶育児相談の実施 48回 875人 ▶産前・産後ヘルパー派遣 64人（延べ） ▶母子手帳交付時に産前産後支援体制周知 274人 【こども課】 ▶妊産婦への医療費等助成 ・3,440千円（303件）
40	小中学校において、性や出産に関する正しい知識を習得する機会を提供する。併せて健康被害に関する指導を行う。（エイズ、性感染症、薬物乱用、喫煙等）	・性教育の実施（いのちの教室、性感染予防） ・薬物乱用防止教室	教育総務課	▶性教育の実施 ・小学校：保健で、体の発育・発達等について学習 ・中学校：保健で、心身の機能の発達と心の健康等について学習 ▶健康被害に関する指導 ・小学校（6年生）：保健で、薬物乱用防止、アルコール・たばこの影響等について学習 ・中学校：保健で、健康な生活と疾病の予防について学習

【主要施策⑰】心と体の健康支援

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
41	シルバー人材センターの会員数を増やし活性化を図るとともに、就業に関する情報提供を推進する。	・シルバー人材センター活動 ・「ふれあい」発行、「広報となみ」特集掲載	社会福祉課	▶シルバー人材センター登録者数 ・400人 ▶「ふれあい」発行 年2回発行
42	市民が自立し、生きがいを持って生活を送ることができるよう、趣味の活動、交流の機会を創出するとともに、出前講座等を通して、健康づくりや学習の場を提供する。	・行政出前講座 ・老人クラブ活動 ・高齢者学級の実施 ・高齢者料理教室の開催 ・メタボリック症候群等ヘルスチェック ・いきいき百歳体操等介護予防教室	企画政策課 社会福祉課 高齢介護課 地域包括支援センター 健康センター 生涯学習・スポーツ課	【企画政策課】 ▶行政出前講座開催 ・件数：247件 受講者数：6,630人 (昨年度比42件増、1,001人増) 【包括支援センター】 ▶いきいき百歳体操グループ ・99グループ 1,595人 ▶介護予防健康教育（いきいき百歳体操ライト） ・169回参加者数3,076人 【健康センター】 ▶高齢期の健康・食生活事業（再掲） ・食生活改善推進員協議会 31回 ▶健康づくりに関する普及啓発 ・ヘルスボランティア連絡会 21地区 【生涯学習・スポーツ課】 ・行政出前講座 8回 ・高齢者学級を市内14地区で開校
43	だれもがボランティア活動に参加できるよう情報提供の充実を図る。（再掲）	・ボランティアフェスティバルの開催（再掲） ・ボランティア募集、ボランティア団体紹介（再掲）	社会福祉課	▶ボランティアフェスティバルの開催 ・令和5年9月30日開催
44	地域ボランティア団体の協力を得ながら、要介護高齢者の外出や社会参加に対する支援を推進する。	・ボランティアポイント事業 ・ふれあい号（車イス等移送サービス） ・タクシー券配布事業	社会福祉課 高齢介護課	【社会福祉課】 ▶レッツボランティアとなみポイント制 ・21,335P ▶ふれあい号利用者数 ・549件（延べ）

45	介護保険制度の周知を図り、関係団体との連携を図り、ひとり暮らし高齢者が安心して生活できるように支援する。	・高齢者が住みよい住宅改善支援事業 ・ケアネットチームの活動 ・緊急通報装置設置事業 ・健康教育及び健康相談の実施 ・運動器機能向上のための介護予防事業	社会福祉課 高齢介護課 地域包括支援センター 庄川健康プラザ	【社会福祉課】 ▶ケアネットチーム数 249チーム ・活動回数 34,281回(延べ) 【高齢介護課】 ▶高齢者が住みよい住宅改善支援事業 ・1件 ▶緊急通報装置設置事業 ・56人(R6.3月末時点) 【地域包括支援センター】 ▶行政出前講座 ・介護・介護保険35回 917人 ▶高齢者総合相談 ・6,957人(延べ) ▶通所型サービスc(いきいき元気)2会場 ・4教室 420人(延べ) 【庄川健康プラザ】 ▶通所型サービスc ・いきいき元気 35回 272人 ▶一般介護予防事業 ・プールちょこっと教室 134回 1,180人 ・体操教室 134回 5,547人 ・筋力アップ教室 230回 5,621人 ・けんこう力 覚醒塾 35回 649人 ・個別指導 372回 1,952人
46	地域包括支援センターが中心となり、要支援者の実施把握に努め、地域と連携してひとり暮らしの援護が必要な高齢者に対して見守りを行う。	・ケアネットチーム設置 ・緊急通報装置設置事業(再掲) ・認知症高齢者等SOS緊急ダイヤルシステム事業	社会福祉課 高齢介護課 地域包括支援センター	【社会福祉課】 ▶地域総合福祉推進事業・ケアネット型の指定 ・21地区 ▶ケアネットセンターの設置(社協) ・ケアネットチーム数 249チーム 【高齢介護課】 ▶緊急通報装置設置事業 ・56人(R6.3月末時点) 【地域包括支援センター】 ▶認知症高齢者等SOS緊急ダイヤルシステム事業 ・55人(登録者数) ・151事業所(協力事業所)
47	性に関する相互理解を促進するとともに、生涯にわたる健康実現のため、思春期、妊娠・出産期、更年期、高齢期等、ライフステージに応じた、心と体の適切なサポートが得られるよう支援する。	・「砺波市自殺対策計画」の推進 ・ゲートキーパーの養成 ・相談窓口職員を対象とした研修会の実施 ・心と体の健康相談体制の強化	健康センター	▶ゲートキーパー養成講座 4回 計83人参加 ▶相談窓口職員を対象にした研修会 1回 25人参加 ▶精神保健福祉士や心理士による心の健康相談 2回/月7人

基本目標3 安全・安心づくり

取組事項（6）あらゆる暴力の今節の推進 ※DV防止基本計画

【主要施策⑱】あらゆる暴力を許さない意識啓発と学習機会の提供

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
48	「広報となみ」、市ホームページへの掲載のほか、ハラスメントやDV防止啓発用リーフレットの作成・設置、セミナーの実施等による啓発を図る。	・男女共同参画推進員、民生委員児童委員、人権擁護委員等に対する講習会を実施（再掲）	企画政策課 総務課 社会福祉課	【企画政策課】 ・講習会の実施なし 【総務課】 ▶人権のつどいの開催 ・市民、砺波地区人権擁護委員、男女共同参画推進員、民生委員児童委員（児童福祉部会）、その他各種団体役員等、約120名を対象 ・5年に1回開催（高岡市を除く呉西5市で持ち回り） ・令和5年12月3日開催 ▶講演会、人権教室の開催 ・人権尊重社会の実現に向け市民の人権意識の高揚を図るため、講演会、市内小学生向けの人権教室を開催 【社会福祉課】 該当無し
		・パープル・ライトアップ事業（新） ・「広報となみ」、市ホームページ等への掲載 ・DV防止の街頭啓発 ・中学生・高校生等を対象にデートDV防止に関するコミュニケーションセミナーの開催	企画政策課	▶広報となみ11月号掲載「特集：なくそうDV」 ▶パープル・ライトアップ事業 ・令和5年11月11日～25日点灯 ・「広報となみ」、市ホームページ等への掲載 ▶パープルリボンメッセージ事業 ・令和5年11月1日～12月25日（設置期間） ・「広報となみ」、市ホームページ等への掲載 ▶DV防止の街頭啓発 ・市内3店舗にて実施（令和5年11月11日） ▶デートDV防止に関するコミュニケーションセミナーの開催 ・出町中学校3年生223人（令和5年9月29日開催） ・庄西中学校2年生134人（令和5年12月13日開催） ・庄川中学校2年生34人（令和6年1月16日開催）
		・小中学校におけるハラスメントの防止のための啓発資料等による職員会議等での周知	教育総務課	・実施なし

【主要施策⑱】相談窓口と支援体制の充実及び関係機関との連携

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
49	法律相談・育児相談・教育相談等の各種相談事業を行い、庁内外の関係機関と連携しながら支援を実施し、支援が必要な家庭の早期発見から虐待の未然防止、再発防止に至るまでの切れ目のない支援を実施する。	・特設人権相談所の開設及び相談窓口の周知 ・住民票を異動せずに通学できる区域外就学の適用 ・子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点との連携強化 ・子どもや家庭、妊産婦等を取り巻く支援機関との更なる連携強化	総務課 社会福祉課 健康センター 教育総務課 こども家庭センター	【総務課】 ▶広報となみやホームページでの周知 ・人権問題に関する相談窓口の連絡先を広報となみやホームページに掲載し周知 【社会福祉課】 ▶生活困窮者のための無料法律相談 ・借金の問題、家庭の問題、労働時間や賃金の問題、虐待、成年後見人を選任するといった法的な解決が必要な方に、法テラスを利用した弁護士による相談会を実施 ・毎月1回実施 【健康センター】 ・妊娠届出時に保健師が面談等行い、必要に応じて妊娠中から産科、こども課等連携し産後を見通した支援実施 【こども家庭センター】 ・支援が必要な家庭などに対し、家庭児童相談員が相談に入り、必要に応じて関係機関と連携し情報共有を行った。
		・児童虐待防止相談事業 ・女性のための総合相談事業	企画政策課 こども課 こども家庭センター	【企画政策課】 ▶配偶者暴力相談事業 ・チラシを作成し、市関係施設、市内スーパー等に設置 【こども課】 ▶子育て支援センターを設置し、育児不安等相談助言を行った。（再掲） ・市内9か所（令和5年4月現在） 【こども家庭センター】 ▶「女性弁護士による法律相談会」の実施 ・1回/月 4人/日 平成23年6月から実施 ・38件 ▶「女性のための悩み相談」の実施 ・2回/月 4人/日 平成22年8月から実施 ・48件（延べ）
50	手続の一元化体制（ワンストップサービス）を確立し、被害者の自立支援策として、関係部署の連携を促進する。	・砺波市総合行政情報システムについて、DV措置支援者の把握、注意喚起の強化 ・DV対応マニュアル（富山県女性相談センター発行）の関係各課への配布	関係各課	【総務課（選管）】 ▶閲覧が可能な選挙人名簿において、市民課に申出のあったDV措置支援者については非表示にするなど、関係部署の連携

51	DV被害者への緊急時における一時的な安全確保を図るとともに、就業の支援等適切な生活支援を行う。	・DV被害者に対する就業・生活支援 ・DV被害者の子どもに対する支援	教育総務課 こども課	【こども課】 ▶DV相談窓口の設置 ・相談件数45件
		・市営住宅への入居支援	都市整備課	・入居実績なし
		・富山県女性相談センター、砺波警察署等との連絡対応 ・市母子・父子自立支援員による就業相談（再掲） ・ハローワークとの連携会議、定例会議及び巡回（就労）相談 ・母子寡婦福祉資金の貸付制度相談	こども家庭センター	▶ハローワークとの連携会議（年1回開催） ・ひとり親家庭の親への就業に対する検討 ▶ハローワークとの定例会議及び巡回（就労）相談（月1回開催） ▶母子寡婦福祉資金の貸付制度相談 ・事業開始資金、就業支度資金、技能修得資金、修学資金ほか

基本目標3 安全・安心づくり

取組事項（7）災害及び感染症対策の推進

【主要施策⑳】男女共同参画の視点を取り入れた災害及び感染症対策の推進

No.	施策の内容	主な事業内容	担当課	施策の実施状況 令和5年度等事業概要
52	災害時に必要な男女双方の視点や要配慮者の視点から、多様なニーズに対する配慮や日頃の備えについて、出前講座等を通じて地域へ啓発する。	・各地区自主防災組織の出前講座で女性の参画を促進	総務課 砺波消防署	▶行政出前講座20回実施 ▶となみ女性の会(絆)主催 1回実施（防災について） ▶砺波准看護学院生徒 1回実施（防火対策及び避難所生活等） ▶庄川町商工会女性部 1回実施（日頃からできる備え） ・男女問わず、要配慮者の視点についても実施（R5：ケアプラン研修会、障害者自立支援協議会研修）
53	男女共同参画の視点を踏まえた災害対策が検討されるよう、砺波市防災会議への女性委員の参画を促進する。	・防災士（女性防災士含む）の育成及び活動支援 ・女性防災士による、女性に配慮した避難所設営訓練の実施	総務課	▶女性防災士の確保 ▶防災士資格取得助成事業の充実 ・各地区の防災士がスムーズに世代交代を図り、自主防災組織で活動できる方を確保し続ける ▶砺波市総合防災訓練の実施 ・感染対策や女性に配慮した避難所設営訓練の実施（プライベートテント、段ボールベッド等）
54	地域の防災活動において、多様な地域の意見やニーズを反映させるため、マニュアルの作成や研修会での啓発等を通して、方針決定過程への女性の参画を促進する。	・地域の防災活動（救急講習や初期消火訓練）に应急演练普及員の資格を持つ女性や女性消防団員を講師として派遣	総務課	▶砺波市総合防災訓練应急演练ブース ・女性第1分団 10名参加 ▶地域の防災活動 ・街頭防火PR 2日間 ・女性第1分団8名参加/ひまわり分団8名参加 ・一人暮らし高齢者・高齢者世帯の防火診断 2日間 ・女性第1分団8名参加